

日语口语：ビジネス会の基本（十）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E5_8F_A3_E8_c105_147617.htmでの断り方ここでは主に商の最段である金提示の面を取り上げました。受けるときは「けっこうです」でいいのですが、断るのはいいものですし、々なニュアンスの断り方が存在します。また、取引先からのり物や接待にして、ビジネスマンはどうすればいいか、この章を参照してください。1、商（1）ははっきり断る<理な要求を拒する>取引先：このでおいしたいのですが、#12539.#12539.#12539。李：しかしながら、これではお受けいたしかねます。再えませんか。<限定して断る>取引先：いかがでしょう。この案では？李：申しごさいませんが、この条件では当社としてはお受けできないので、今回は送りということにさせてください。取引先：そうですか。残念です。李：また、次の会にと。常套表と解#12539.ご希望には添いかねますご理をおっしゃらないでくださいこれではとてもになりませんこれではお受けいたしかねます今回の件にしては送らせてください今回は送りということにさせてください#12539.は味さを残さないはっきりした断り方で、<相手にを迫るときに使われます。ただし、商裂という事も悟した言い方ですから、いつどのようを使うかは慎重にした上で使った方がいいでしょう。なお、「今回は～」や「今回の件にしては～」は次回に含みを残した断り方で、この中では比的柔らかい断り方になるでしょう。（2）保留、または婉曲に断る<保留、または

婉曲な断り > 取引先：このくらいで、お互い折り合えませんか。李：このでは、ちょっと#12539.#12539.#12539。取引先：ご理は承知の上で、そこをなんとかおいできないでしょうか。李：困りましたねえ。少し考えさせてください。 <を先延ばしする> 取引先：こちらといたしましても、ぎりぎり勉させていただきました。これでぜひおいしたいのですが、#12539.#12539.そこを何とかおいできないでしょうか 理を承知の上で、そこを何とかおいいたします 当方の事情もお察しく下さい#12539.少し考えさせてくださいしてみますが、#12539.#12539.もう少しおをいただけないでしょうか また次回にということでは#12539.は会社における自分の立をえ、自分の一存ではないことをえる表で、相手にめて欲しいときに使われています。また、この表を使えば相手から恨まれなくてすみすから、ビジネスマンにはぜひえて欲しい断り方です。#12539.は即答を避けて、を先延ばしするときに使われます。(3)

商裂のれの言 <一般的なれの言> 李：これにりずに、今後ともよろしくおいいたします。取引先：ええ、またのごがあるかと思えますので、そのはよろしくおいいたします。李：いいえ、こちらこそ。これをごに弊社をお引き立てください。 <同情型のれの言> 李：今回はこういう果になりましたが、私の立もご理解ください。取引先：ええ、私も十分その点は承知しております。今回のことはともかくとして、次の会にはぜひ、#12539.#12539.#12539。常套表と解#12539. 今回のことはともかく、次の会にはぜひ、#12539.#12539.#12539。李：このようなお遣いは困ります

。取引先：そんなことをおっしゃらないで、どうぞお受け取りください。李：申しございませんが、会社ので受け取れないことになっておりますので。取引先：そんなおいことをおっしゃらないで。李：いえ、やはりいただくわけにはまいりません。（２）丁重に断る取引先：今回、事に契が了いたしましたのも、李さんのおかげです。これ、私からのほんの持ちです。李：いや、それは困ります。取引先：大したものではございませんから、ぜひご家族で召し上がってください。李：いえ、やはりいただくわけにはまいりません。お持ちだけちょうだいいたします。常套表と解#12539.このようなお遣いは困ります会社ので受け取れないことになっておりますのでお持ちだけちょうだいいたします立上、いただくわけにはまいりません「」と解されたりすることもありますから、基本的にはこうしたり物は受け取らない方がいいですね。ただし、日本にはお中元やお暮というり物のがありますから、これは受け取らないというわけにはいきません。3、接待（１）睦型の接待の受け方#12539.断り方＜受ける＞取引先：いかがでしょう。所をえて、こののきをすることにはいたしませんか。会社では、どうしても本音のところはせませんから。李：ええ、それもいいですね。では、取引先：では、早速、でかけましょう。近くになじみの店がありますので。李：ええ、お供させていただきます。ちょっとすみませんが、会社の方にをけてまいります。＜断る＞取引先：いかがでしょう。所をえて、率直なところをし合いませんか。李：ええ、しかし、私は一担当にぎませんし、それに、不法ながら私

はお酒がめませんので。取引先：そうですか。それでは理
にとは申せませんね。李：申しございません。常套表と
解#12539. せっかくですが、まだ仕事が残っておりますので
せっかくですが、得意先回りが残っておりますのであいにく、
今日は息子の生日でしてぜひお供させていただきたい
のですが、あいにく今日は～ので不法ながら、私はお酒が
めませんので日本人が「おつきあいえませんか」とか「所
をえて」という合、ほとんどの合、酒の席です。これ以外
にも接待ゴルフ、接待麻雀などがありますが、ここでは取
り上げていません。ただ、ビジネス上の接待の受け方や断
り方にはまった言い方がありますから、えておきましょう
。さて取引先から接待を受けたとき、ビジネスといえども
人が基本ですから、よほどの理由がない限り断らない方が
いいでしょう。ただし、忘れてはならないのは、接待を受
けたら必ず接待して返すことで、常に五分五分のを持して
おかなければなりません。でないとならぬ交が成立しなくな
る恐れがあります。これはビジネスマンが常に心がけてお
くことでしょう。断りには仕事を口にするのが一番ですが
、それでもくわれたら、「不法ながら私はお酒がめません
ので」とか、「あいにく、今日は息子の生日でして」のよ
うに家庭の事情をせば、たぶん相手はそれ以上言わないで
しょう。 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详
细请访问 www.100test.com